



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月8日
東

上場会社名 株式会社一蔵 上場取引所
 コード番号 6186 URL <https://www.ichikura.jp/>
 代表者 (役職) 代表取締役社長 (氏名) 河端 義彦
 問合せ先責任者 (役職) 取締役財務経理本部長 (氏名) 数見 康浩 (TEL) 03-5297-5151 (代表)
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,128	0.4	△278	—	△238	—	△248	—
2022年3月期第1四半期	4,111	123.8	△242	—	△213	—	△225	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △188百万円(—%) 2022年3月期第1四半期 △186百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△45.03	—
2022年3月期第1四半期	△40.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	18,035	3,138	17.4	569.29
2022年3月期	18,196	3,404	18.7	617.46

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,138百万円 2022年3月期 3,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	19,676	6.0	695	36.3	681	9.0	641	4.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期1Q	5,516,335株	2022年3月期	5,516,335株
2023年3月期1Q	2,678株	2022年3月期	2,678株
2023年3月期1Q	5,513,657株	2022年3月期1Q	5,513,688株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

2022年8月12日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年6月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への取組みや3度目のワクチン接種が進んだことにより、経済活動の制限も徐々に緩和され、国内の経済環境は回復傾向となりました。一方で、急激な円安による金融市場の変動やロシアによるウクライナ侵攻に伴う資源・エネルギー価格高騰など物価を押し上げる要因が重なり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、お客様、従業員の安心・安全を第一に、引続き新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、店舗・教室、式場の運営に臨んでまいりました。

(和装事業)

和装事業におきましては、第1四半期としては3年ぶりに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの各種制限もなく、催事等も計画通りの開催となり、受注は堅調に推移いたしました。当第1四半期連結累計期間の売上高は2,982,879千円(前年同四半期比4.3%減)、受注獲得に向けた催事関連費用、教室生徒獲得に向けた募集費用などを積極的に投下した結果、セグメント損失は159,469千円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末の受注残高は、5,415,410千円(前年同四半期末比13.3%増)となっております。

(ウエディング事業)

ウエディング事業におきましては、第1四半期としては3年ぶりに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などによる各種制限のない状態でお客様をお迎えすることができ、来館客数が回復いたしました。結婚式の受注、施行とともに堅調に推移し、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,145,198千円(前年同四半期比15.1%増)、セグメント利益は57,215千円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末の受注残組数は、1,365組(前年同四半期末比4.9%増)となっております。

(全社)

上記の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,128,078千円(前年同四半期比0.4%増)、営業損失278,350千円、経常損失238,838千円、親会社株主に帰属する四半期純損失248,274千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は18,035,376千円(前連結会計年度比0.9%減)となりました。

流動資産の残高は9,768,826千円(前連結会計年度比2.2%減)となりました。これは主に現金及び預金が592,584千円減少した一方で、その他が364,611千円増加したことによります。

固定資産の残高は8,266,549千円(前連結会計年度比0.7%増)となりました。

負債につきましては14,896,521千円(前連結会計年度比0.7%増)となりました。

流動負債の残高は12,936,793千円(前連結会計年度比1.6%増)となりました。これは主に前受金が627,531千円増加した一方で、買掛金が114,604千円、その他が182,578千円減少したことによります。

固定負債の残高は1,959,727千円(前連結会計年度比4.9%減)となりました。これは主に長期借入金109,191千円減少したことによります。

純資産につきましては3,138,854千円(前連結会計年度比7.8%減)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失248,274千円を計上したこと、配当金77,191千円を支払ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました、2023年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,676,553	4,083,968
売掛金	997,300	783,834
商品	1,929,705	1,935,688
レンタル商品	1,321,078	1,332,122
仕掛品	530,760	701,088
原材料及び貯蔵品	93,382	129,217
その他	438,294	802,906
流動資産合計	9,987,075	9,768,826
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,738,966	4,698,101
土地	1,320,750	1,320,750
建設仮勘定	383,793	512,317
その他（純額）	220,990	214,469
有形固定資産合計	6,664,501	6,745,638
無形固定資産		
ソフトウェア	36,394	32,717
その他	52,966	55,992
無形固定資産合計	89,361	88,709
投資その他の資産		
投資有価証券	58,566	63,671
出資金	10	10
敷金及び保証金	1,278,143	1,250,446
繰延税金資産	92,887	94,163
その他	25,808	23,910
投資その他の資産合計	1,455,415	1,432,201
固定資産合計	8,209,277	8,266,549
資産合計	18,196,352	18,035,376

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	845,449	730,845
短期借入金	4,190,000	4,140,000
1年内返済予定の長期借入金	451,764	436,764
未払金	474,759	436,149
未払費用	316,469	319,977
未払法人税等	41,075	10,664
前受金	6,020,325	6,647,857
預り金	44,659	52,198
賞与引当金	1,650	—
その他	344,914	162,336
流動負債合計	12,731,068	12,936,793
固定負債		
長期借入金	768,929	659,738
資産除去債務	345,978	349,165
繰延税金負債	1,015	984
退職給付に係る負債	588,731	601,813
役員退職慰労引当金	15,607	—
その他	340,545	348,026
固定負債合計	2,060,807	1,959,727
負債合計	14,791,875	14,896,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,978,533	1,978,533
利益剰余金	1,370,505	1,045,039
自己株式	△17	△17
株主資本合計	3,399,020	3,073,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,506	38,611
為替換算調整勘定	△28,049	26,689
その他の包括利益累計額合計	5,456	65,300
純資産合計	3,404,476	3,138,854
負債純資産合計	18,196,352	18,035,376

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	4,111,234	4,128,078
売上原価	1,682,838	1,624,447
売上総利益	2,428,396	2,503,630
販売費及び一般管理費	2,670,578	2,781,981
営業損失(△)	△242,182	△278,350
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,624	835
受取手数料	1,348	1,423
助成金収入	20,797	5,117
為替差益	7,987	33,738
その他	1,121	3,793
営業外収益合計	33,880	44,908
営業外費用		
支払利息	5,385	5,115
その他	202	280
営業外費用合計	5,588	5,396
経常損失(△)	△213,890	△238,838
特別損失		
固定資産除却損	2	78
特別損失合計	2	78
税金等調整前四半期純損失(△)	△213,893	△238,916
法人税、住民税及び事業税	10,414	10,664
法人税等調整額	1,603	△1,306
法人税等合計	12,018	9,358
四半期純損失(△)	△225,911	△248,274
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△225,911	△248,274

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△225,911	△248,274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,886	5,105
為替換算調整勘定	42,183	54,739
その他の包括利益合計	39,296	59,844
四半期包括利益	△186,614	△188,430
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△186,614	△188,430
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	和装事業	ウエディング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,116,093	995,141	4,111,234	—	4,111,234
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,116,093	995,141	4,111,234	—	4,111,234
セグメント利益又は損失(△)	△72,806	1,020	△71,786	△170,396	△242,182

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△170,396千円は本社管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	和装事業	ウエディング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,982,879	1,145,198	4,128,078	—	4,128,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,982,879	1,145,198	4,128,078	—	4,128,078
セグメント利益又は損失(△)	△159,469	57,215	△102,253	△176,096	△278,350

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△176,096千円は本社管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整しております。